

小学生から高校生向けの方々を対象としたテーマ：保健医療福祉や健康全般に関する内容

	教員氏名	テーマ	概要
看護職の仕事・技術	小島 修子	保健師と仕事と役割について	小学生には、依頼者や教員とも相談し、子どもの学年や理解力に合わせて、社会で働く人々の一つとして「保健師」を知ってもらい、仕事の内容や働く場、資格をとるまでの教育体系などについてわかりやすくご説明します。
	宮田 延実	保健室の先生が活用する心理テストを体験しよう	保健室に悩みを抱えて訪れる児童生徒は少なくありません。そんなとき、心理テストをきっかけにして話を聴いてくれる養護教諭もいます。本講座では、いくつかの心理テストを体験しながらこころについて考えてみましょう。
	山口 貴子 服部 美穂	自分の身体の声を聴く	看護師は「目」や「手」や「耳」を使って、患者さんの体の外から体の中の状態を知り、必要な看護を判断します。この講義では、自分の体の中の状態を見て、触れて、聴診器を使って聞くことによって調べていきます。
感染予防	伊藤 千晴	正しい手洗いとマスクの付け方	ばい菌から身体を守るための正しい手洗い方法と正しいマスクの付け方を教えます。実際に体験してマスターしましょう。
	篠崎 恵美子	アフターコロナ時代の感染対策	コロナに限らず、様々な病気から身を守るために一番大切なことは手洗いです。手洗い方法などをご説明します。
生命誕生・性教育	杉下佳文 水尾智佐子 星貴江	妊娠前から始めるからだづくりと生活習慣	成長期における食事、運動、睡眠のバランスや、将来の健康に影響する生活習慣について説明します。栄養やストレス管理、禁煙などの基本的な健康行動を通して、自分のからだを守る力を育てることを目的とします。
	杉下 佳文 星 貴江	性教育	赤ちゃんはどうやって生まれてくるのでしょうか。元気な赤ちゃんを産むためには男女ともにどのようなことが必要でしょうか。また、望まない妊娠を防ぐためには心身ともにどのような準備が必要なのかについて講義します。
	杉下 佳文 星 貴江 一ノ尾 志保 山田 尚美	いのちの授業	いのちの大切さについて、小学生から高校生までの参加者の年齢に合わせて、一人一人がかけがえのない命であることを学び、気付き、自分を大切にすることや人に優しくすることで豊かな人生を歩める感性を育みます。
身体の仕組み	天野 薫	知ってみよう！がんってなに？ ～体のしくみと命を守るヒント～	第4期がん対策推進基本計画では、がん教育が重視されています。主に小中学生を対象に、がんの基本的な仕組みや原因、予防の大切さについてわかりやすく解説します。病気と生活習慣との関係を学び、健康的な生活の重要性に気づくことを目指します。
	正司 孝太郎	ストレスってなあに？	ストレスがどういうものなのか？ ストレスを感じると体がどのように反応するのか？ ストレスが健康にどのように影響するのか？ 長期間のストレスや強いストレスが健康にどのように影響するのか？ などをお話します。
	西 由紀	副甲状腺とカルシウム代謝	副甲状腺はカルシウム代謝において重要なホルモンを産生しています。また、カルシウム代謝にはビタミンDが関与しています。副甲状腺の構造と機能、カルシウムの役割についてお話をします。
	山根 友絵	年を取ると体や心はどうなっていくの？	日本は高齢者がとても増えています。年を取るとどんなふうに変化するのでしょうか。高齢者の体や心の特徴についてお話をしたいと思います。高齢者を知って、すこしでも身近に感じてもらえるとうれしいです。